

110909



http://www.seiwa-c.co.jp



Style of Interface to the Next Communication

取扱説明書

保証書付き

ご購入前に必ずお読みください

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。
※デザイン及び仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがございます。

2台の携帯電話を同時に充電できる

マルチポイント接続対応



接続機器名/ BT510

バスキー/ 0000 (ゼロを4つ)

BT 510

BluetoothカーキットM2

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

接続機器名/ BT510

バスキー/ 0000 (ゼロを4つ)

BT 510

BluetoothカーキットM2

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

1 はじめに

※本製品はBluetooth対応の携帯電話/スマートフォンなどにお使いいただけますが、本書の中では接続機器を「携帯電話」と記載しております。

●本製品は省エネ設計となっており、約30秒間何も操作しないとディスプレイが消えますが故障ではありません。メインスイッチを短く1回押すと、ディスプレイの表示が点灯します。

●本書ではボタンの操作方法などを以下のように矢印で示しています。

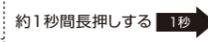
短く1回押す



短く連続で2回押す



約1秒間長押しする



発声する(音声コマンド)

例)「はい」と発声



はい



●●● セット内容の確認

●セット内容がすべてそろっていることを確認してください。






取扱説明書

※本書です

●●● 安全にご使用いただくために

●以下の警告 注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告 注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

警告 この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

警告 火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。

● 本体の内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボード上やグローブボックス内への取り付けはやめてください。また、炎天下の車内への放置、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

● 濡らさないでください。濡れた手でDC充電器にさわらないでください。本製品は非防水です。濡らすと、雨、雪、霧などの状況下で屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

● 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。本体の内蔵充電電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

● 分解、改造、後加工をしないでください。火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、本体の内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。本体の内蔵充電電池は取り外しできません。これが起因する携帯電話機のトラブルに際して、当社は責任を負いかねます。また、DC充電器及びコードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

● 走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、実行も運転操作の妨げになりますのでやめてください。DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。

● 小さなお子様(乳幼児)やペットなどに絶対に与えないでください。事故、けがなどのおそれがあります。

● 付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。付属のDC充電器は自動車専用です。お車のシガーソケット電源以外のご使用はおやめください。また、DC充電器をご使用する時は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンかけた状態で使用してください。

● DC充電器のコードを傷つけたり、強く結んだり、乱暴に扱わないでください。感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

● 電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所(病院、交通機関、一部の工事現場など)では、各施設の指示に従って本体の電源をオフにしてください。

● 飛行機に搭乗する際は、搭乗前に本体の電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。航空機の運航に影響を及ぼすおそれがあります。

注意 ● お車のエアバッグ拡張範囲に本製品を放置、保管しないでください。エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

● 極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

● DC充電器を屋外(車外)や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

● バッグなどに収納して持ち運ぶときは、本製品の電源をオフにしてください。メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

● クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

● 長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。

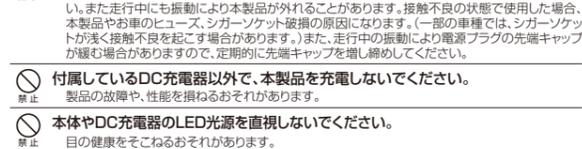
● プラグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

● DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。

● DC充電器の接続は確実におこなってください。使用される前に、本製品がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接続不良の状態でご使用した場合、本製品やお車のヒューズ、シガーソケット破損の原因になります。(一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。)また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

● 付属しているDC充電器以外で、本製品を充電しないでください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

● 本体やDC充電器のLED光源を直視しないでください。目の健康をそこねるおそれがあります。



先端キャップ、電源プラグ、LEDインジケータ、DC充電器、充電ソケット、充電プラグ、カーキット本体、充電ソケット保護カバー、LEDランプ

ディスプレイ表示の例

名称	機能説明	備考
A. 電源スイッチ	電源のオン/オフに使用します。	
B. アプリケーションボタン	音声コマンドを使用する場合などに使用します。	※1
C. メインスイッチ	主に 通話操作、ペアリング などに使用します。	
D. スピーカー	2W(ワット)スピーカーです。音声アナウンスやビープ音も発します。	
E. ディスプレイ	本体の状態や様々な情報を表示する有機ELディスプレイです。	
F. マイク	通話用マイクです。	
G. ボリュームアップキー	主に 音量アップ などに使用します。	
H. ボリュームダウンキー	主に 音量ダウン などに使用します。	
I. 充電ソケット	DC充電器の充電プラグを接続します。保護カバー付きです。	
J. マグネット	付属のクリップを取り付けに使用します。	
K. 充電電池 (内蔵)	リチウムポリマー電池。充電電池の交換はできません。	
L. LEDインジケータ	充電中に点灯します。	※2
M. クリップ	サンバイザーへの取り付けに使用します。	
N. 電池残量表示	カーキット本体の充電電池残量の目安です。	
O. 端末受信状態	接続した携帯電話/スマートフォンの受信感度を表示します。接続していない状態では左端のアンテナだけ表示されます。	
P. 状態表示	カーキット及び通話状態や、着信時は相手の電話番号を表示します。	

ディスプレイ表示の例

Connected



名称	機能説明	備考
A. 電源スイッチ	電源のオン/オフに使用します。	
B. アプリケーションボタン	音声コマンドを使用する場合などに使用します。	※1
C. メインスイッチ	主に 通話操作、ペアリング などに使用します。	
D. スピーカー	2W(ワット)スピーカーです。音声アナウンスやビープ音も発します。	
E. ディスプレイ	本体の状態や様々な情報を表示する有機ELディスプレイです。	
F. マイク	通話用マイクです。	
G. ボリュームアップキー	主に 音量アップ などに使用します。	
H. ボリュームダウンキー	主に 音量ダウン などに使用します。	
I. 充電ソケット	DC充電器の充電プラグを接続します。保護カバー付きです。	
J. マグネット	付属のクリップを取り付けに使用します。	
K. 充電電池 (内蔵)	リチウムポリマー電池。充電電池の交換はできません。	
L. LEDインジケータ	充電中に点灯します。	※2
M. クリップ	サンバイザーへの取り付けに使用します。	
N. 電池残量表示	カーキット本体の充電電池残量の目安です。	
O. 端末受信状態	接続した携帯電話/スマートフォンの受信感度を表示します。接続していない状態では左端のアンテナだけ表示されます。	
P. 状態表示	カーキット及び通話状態や、着信時は相手の電話番号を表示します。	

※1 ボタンを押すと「コマンドをどうぞ」という音声流れます。

※2 LEDインジケータは赤色LEDを内蔵しています。

●●● 取扱い上のお願い

●ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。

●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。

●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をする、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

●●● Bluetoothについて

●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおおよそ10m以内(本製品と同じ Class2 機器の場合)であれば障害物があっても利用することができます。(状況により通信感度は異なります)

●●● 商標について

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。

●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

●●● 本製品について

●本製品はBluetooth Version 3.0 Class2 に準拠、適合しておりますが、他のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証していません。

●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。

●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。

●カーキット本体の充電ソケット保護カバーおよび付属のクリップは保証対象外品です。初期不良以外は、保証期間内であっても取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替品の提供などはできませんのでご了承ください。

●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●●● 対応プロファイル

●HFP(Hands-Free Profile)/ハンズフリープロファイル

●HSP(Headset Profile)/ヘッドセットプロファイル

●A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)/高度オーディオ配信プロファイル

※本製品はステレオ出力に対応していません。音楽再生、ワンソング音声出力などはモノラル出力になります。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

2 充電する

●●● 充電をはじめの前に必ずお読みください

●充電には、必ず付属のDC充電器を使用してください。

●カーキット本体には充電電池が内蔵されています。使用前に十分に充電してください。

●はじめてご使用になるときは、満充電になるまで最大約2.5時間充電する必要があります。

●充電電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

●●● DC充電器で充電する(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接続不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう最後までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●カーキットの充電ソケット保護カバーを外して、DC充電器の充電プラグをカーキットの充電ソケットへ差し込んでください。

●カーキットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※DC充電器のLEDランプが点灯しない場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●カーキットは約2.5時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

3 ペアリング

●●● ペアリングについて

●本製品をはじめでご使用になる場合、接続する携帯電話にペアリング登録する必要があります。

●ペアリングは接続する機種ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書(Bluetoothの項目など)を参照してください。

●●● 携帯電話とのペアリング手順 / スマートペアリング

●同様の「ペアリングマニュアル」に一部の携帯電話機種の機種別設定方法を記載しておりますので参照してください。また、接続する携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目も必ずお読みください。また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページをご確認ください。(本紙右参照)

●右記が概略的なペアリング手順となります。

●本製品はスマートペアリングに対応しており、携帯電話によっては右記のペアリング手順やバスキーの入力を一部省略できます。また、一部の機種では本製品をペアリングモードにする、自動的に携帯電話の画面に本製品との接続を促す表示(バスキー入力画面など)が出る場合もあります(購入直後やリセット後に限る)。

無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
 - ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
 - ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
 - ③不当な修理または改造による故障・損傷
 - ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
 - ⑤保証書のご提示がない場合（レシート添付の場合は除く）、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ⑥「日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業者用携帯電話」以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
 - ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
- 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
- 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様に法律上の権利を制限するものではありません。

※この裏面に保証書が印刷されています。

4 基本操作

… 電源のオン/オフ 日本語音声ガイド

●電源オン(電源を入れる)

電源オン(電源を入れる)
電源オフ状態から電源スイッチをON側へスライド

スピーカーから「**電源が入りました**」という音声が入り聞こえ、電源がオンになります。ディスプレイ表示は【BT510】となります。その後自動的にペアリング済みの携帯電話と自動的に接続を試行します。

●接続待ちモード

電源オンの状態で、携帯電話との接続がされていない状態です。ディスプレイ表示は【BT510】となります。

●スタンバイモード(自動接続が完了している状態) 日本語音声ガイド

電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。接続待ちモードから自動接続が完了すると、スピーカーから「**接続しました**」という音声が入り聞こえ、電源がオンになります。ディスプレイ表示は【Connected】となります。
この状態で通話などの操作が可能になります。

●省電力モード(接続待ちモード/スタンバイモード/ペアリングモード)

電源オンの状態で約30秒間通話や操作を全く行わないと、自動的にディスプレイ表示が消灯して省電力モードになります。メインスイッチを短く1回押すと元のモードに戻ります。スタンバイモードから移行した省電力モード中に発信音が行われると、再びディスプレイが表示されます。省電力モードと電源オフ状態との見分けは、電源スイッチのオン/オフ位置で確認できます。

●電源オフ(電源を切る)

電源オフ(電源を切る)
電源オン状態(接続待ちモード/スタンバイモード/ペアリングモード)から電源スイッチをOFF側へスライド

ディスプレイが消灯して電源がオフになり、携帯電話との接続が切れます。

- 一度ペアリングをした後は、カーキットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモードになります。(自動認識/接続できずに接続待ちモードのままの場合は、メインスイッチを短く1回押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。)
- 携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- A2DPのプロファイルのみ接続されたときなど、状況によっては携帯電話側で接続済みとなってもカーキットのディスプレイ表示が【BT510】のまま場合があります。この状態では通話ができません。携帯電話を操作して登録機器リストなどから【BT510】との接続を一度切り、再接続を試みてください。
- 本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は自動接続できない場合があります。携帯電話の接続機器リストから【BT510】を選んで接続していただくか、それでも接続できないときは携帯電話のBluetooth登録機器リストから【BT510】を一度削除し、カーキットをリセット後、再度ペアリングしてください。(→「8リセット」参照)
- 1台の携帯電話のみに接続されているか、マルチポイント接続(2台の携帯電話に接続されている)かはカーキット側では見分けはつきません。

… 通話に関する操作 日本語音声ガイド

●着信応答(電話を受ける)/通話

着信中があるとディスプレイに【**相手先電話番号**】が表示され、スピーカーから「**お電話です。電話にですか?**」という音声が入り聞こえます。以下のどちらかの操作で電話を受けることができます。

着信応答/通話
メインスイッチを短く1回押す → メインスイッチ 「はい」と発声 → はい

- 安全な場所で駐車中している場合に限りカーキットを使用している状態でも携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます(携帯電話本体での通話となりますので、その後は必要に応じて通話をカーキットに切り替えてください)。

●着信拒否

着信中に上記のどちらかの操作をすると着信拒否することができます。
着信拒否
メインスイッチを約1秒間長押し → メインスイッチ 「いいえ」と発声 → いいえ

●終話(電話を切る)

終話
メインスイッチを短く1回押す → メインスイッチ
ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。

●ラストナンバーリダイヤルする

ラストナンバーリダイヤル
メインスイッチを短く1回押す → メインスイッチ
HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、カーキットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後カーキットに通話を切り替えてください。
一部スマートフォンなどでは画面ロック状態ではリダイヤルできない場合があります。ロック解除してから操作してください。

●カーキットと携帯電話の通話切り替え

カーキットから携帯電話への通話切り替え
携帯電話からカーキットへの通話切り替え
メインスイッチを約1秒間長押し → メインスイッチ
通話を携帯電話へ切り替えた後は、その後の通話及び操作(終話など)は携帯電話にて行ってください。再度メインスイッチを約1秒間長押しすると、カーキットへ通話を戻すことができます。

- 最新発信番号(ラストナンバーリダイヤル)以外にダイヤル発信したい(電話をかけたい)場合は、携帯電話を通常操作してダイヤル発信し、相手が電話に出たら(通話開始後)カーキットに通話を切り替えるとカーキットで通話ができます。

5 音量調節とミュート機能

… 通話音量(ボリューム)の調節

●通話音量の調節は通話中に操作します。

通話音量を1レベル上げる
ボリュームアップキーを短く1回押す → ボリュームアップキー
通話音量を1レベル下げる
ボリュームダウンキーを短く1回押す → ボリュームダウンキー
音量調節をするときディスプレイには上記のような【**ボリュームバー**】が表示されます。
音量調節の際は、ボリュームアップ/ダウンキーを短く1回ずつ押していただき、キーを長く押したり連続で押すと反応しない場合があります。
運転操作の妨げになりますので、通話音量を必要以上に上げすぎないでください。

… マイクミュート

マイクミュート
ボリュームダウンキーを約1秒間長押し → ボリュームダウンキー
マイクミュート解除
ボリュームダウンキーを約1秒間長押し → ボリュームダウンキー

- マイクミュート中はディスプレイに【**Mic Mute**】と表示され、こちらの音声が入りに聞こえなくなります。マイクミュート中は約10秒ごとにスピーカーからピー音が鳴ります。

… アナウンス音量の調節

- カーキットの音声ガイドの音量(アナウンス音量)は以下の手順で調節できます。
 - 1カーキットがペアリングモード中にボリュームダウンキーを短く2回押す。
 - 2ディスプレイに【**ボリュームバー**】が表示されるので、ボリュームアップ/ダウンキーで調節してください。小(ボリューム)〜5本表示、中(10本表示)、大(15本表示)の3段階で調節できます。
 - 3ボリュームアップキーを短く2回押すとアナウンス音量調節を終了します。

6 便利なお知らせ機能

… リンク切断お知らせ機能 日本語音声ガイド

- ペアリングされた携帯電話がカーキットの通信範囲(約10m)から離れた場合や、携帯電話の電源が切られた場合など、接続(リンク)が切断したときは、カーキットのスピーカーから「**接続解除**」という音声でお知らせします。

… 接続(リンク復帰) 自動復帰機能

- リンク切断後、約30〜45秒間のうちに何度か自動的に接続復帰を試行します。接続(リンク)が復帰したときは、カーキットのスピーカーから「**接続しました**」という音声でお知らせします。

7 取り付け方法

… お車のサンバイザーへの取り付け

- 本製品をお車で使用する場合は、サンバイザーに取り付けて使用してください。
- 取り付けには付属のクリップを使用します。カーキット本体裏側のマグネット部分を、クリップの凹部に合わせて貼り付けてください。
- ダッシュボード上やグローブボックスなどへの設置・取納はおやめください。

クリップ
カーキット本体
脱着フック
クリップ
サンバイザー
<サンバイザー手前に取り付ける場合>

サンバイザー裏側に取り付けると、サンバイザーを使用できなくなります(サンバイザーを倒すとクリップとカーキットが外れて落下するおそれがあります。)
ディスプレイ表示180°回転

… オフスキャンで置いて使用する場合

- 置き型(スピーカーカー)を上にして置くとして使用する場合、ディスプレイ表示を180°回転させて使用します。

8 リセット(カーキットの初期化)

… リセットの手順

- カーキットをリセットし、出荷時の状態に戻す方法です。リセットするとすべてのペアリングが解除され、ペアリング履歴も消えます。機種変更した場合など、カーキットに接続する携帯電話を変更したい場合は、カーキットを一度リセットしてから使用してください。
- 適当に確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングすることで改善する場合があります。

リセット(初期化)
カーキットの電源がオンの状態で、携帯電話との接続を切ってください。(携帯電話を操作して接続を切るか、携帯電話のBluetoothまたは電源をオフにすると接続が切れます。)ディスプレイの表示が【BT510】(接続待ちモード)になっていることを確認して以下の操作をしてください。
メインスイッチ + ボリュームダウンキーを約3秒間同時に長押し → メインスイッチ + ボリュームダウンキー

- 携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- リセット後、はじめてカーキットの電源をオンすると、自動的にペアリングモードに入ります。
- マルチポイント接続していた場合でも、すべてのペアリングが解除されます。

9 マルチポイント(2台同時待ち受け)

本製品は同時に2台の携帯電話と接続が可能です。2台の携帯電話とマルチポイント接続すれば、どちらの携帯電話に着信があっても、本製品を操作して着信を受けることができます。

… マルチポイントについて

- Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話(一部のau及びノキア製携帯電話)はマルチポイント接続できない場合があります。再接続メニューがない機種は1台のみ、かつペアリングは2台目にしてください。
- 携帯電話(スマートフォン)機種やOSのバージョンによってはマルチポイント接続できなかったり、マルチポイント接続時の機能が制限される場合があります。
- 2台の携帯電話をペアリングする場合は、以下の手順でペアリングしてください。
 - ①1台目の携帯電話(一部のau及びノキア製携帯電話以外)をペアリングしてください。
 - ②2台目の携帯電話を「3 ペアリング」の【方法C】でペアリングしてください。
- ※方法C以外で2台目をペアリングするためには、一度1台目の携帯電話とカーキットの接続を切ってカーキットを接続待ちモード(ディスプレイ表示が【BT510】)にする必要があります。そして2台目の携帯電話とペアリングした後、1台目としてペアリングした携帯電話と再接続(ペアリングではなく登録リストなどからの接続)を行ってください。
- マルチポイント接続した状態でカーキットの電源をオフすると、カーキットと最後に通信した携帯電話のペアリングだけが記憶され、もう1つの機器のペアリングが切れてしまう場合があります。その際は、次回使用時に再度ペアリングから設定してください。また、ペアリングが記憶されている場合でも、1台しか自動接続されない場合は、接続されない携帯電話を操作してカーキットとの接続(ペアリングではなく登録リストなどからの接続)を試行してください。

… マルチポイント時の通話に関する操作

- マルチポイント接続中(2台待ち受け時)は、どちらの携帯電話に着信があっても音声でお知らせします。着信拒否、着信拒否などの操作は通常と同じです(→「4.基本操作」参照)。
- 1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があった場合、スピーカーから着信音が聞こえます。
 - ①新しい着信を着信拒否する場合は、ボリュームアップキーを短く2回押し。
 - ②今の通話を切って新しい着信に出る場合は、ボリュームダウンキーを約3秒押し。
 - ③今の通話を保留にして新しい着信に出る場合は、ボリュームアップキーを約3秒押し、再びボリュームアップキーを約3秒間長押しすると、同様に通話切り替え。
- マルチポイント接続中(2台待ち受け時)は、どちらの携帯電話でもラストナンバーリダイヤルが可能ですが、
 - ①1台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、メインスイッチを短く2回押し。
 - ②2台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、メインスイッチを短く1回押し。
- ※接続状況や携帯電話機種によっては、1台目/2台目の認識(リダイヤル操作)がペアリング時と異なる場合があります。
- 一部のスマートフォンなどでは、端末が画面ロックされている状態などではリダイヤルできない場合があります。手動で端末の画面ロックを解除してから操作してください。

10 Android用アプリ

本製品用のAndroid無料アプリを、Android搭載スマートフォンにインストールすることで、メール着信などをカーキットにお知らせします。

- SEIWA SINC APP for Android(日本語バージョン)に関して>
- Androidスマートフォン(SPPプロファイルに対応している機種)とBT510の組み合わせでご利用の際は、専用APPのダウンロードによりBT510とのリンクが強化できます。
- Android OS 2.2以上対応(2011年9月現在)>
- Android APP for SINC BT510で可能な機能(2011年9月現在)>
- ①SMSがAndroidスマートフォンに届いた場合、BT510を通じてメール着信を音声でお知らせします。
- ②PCメールなどがスマートフォンに届いた場合、BT510を通じてメール着信や相手先のアドレスをスピーカーから音声でお知らせします。

「SEIWA SINC APP for Android(日本語バージョン)」に関する詳細は
<http://www.seiwa-c.co.jp/support/sinc/BT510>
で使用方法やダウンロード方法をご確認ください。

※Android APPのダウンロード、上記のWebサイトの閲覧に関しては、インターネットへの接続環境が必要です。 ※通信オプションをご利用の場合、お客様の料金プランによっては(ケータイ通話料が高額となる場合がございます)ので、ケータイ定額サービスのご利用を推奨します。

11 製品仕様

項目	仕様	備考	項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 3.0 Class2		充電時間	約 2.5 時間	※2
対応プロファイル	HSP, HFP, A2DP		通話時間	最大約 15 時間	※2
周波数	2.4 GHz スペクトラム		スタンバイ時間	最大約 400 時間	
使用可能距離	見通し 10 m		アラーム音	あり(一部音声)	
電池形式・容量	リチウムポリマー電池		充電ポート	あり	
製品寸法	H19×W60×D121 mm	※1	接続機器表示名	BT510	※3
製品重量	約 89 g	※1	バスキーコード	0000(ゼロを4つ)	※4

- ※1 クリップを取り付けていない状態の数値です。
- ※2 使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
- ※3 接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ(検索)された際に表示される名称です。
- ※4 バスキーコードは工場設定のコードです。携帯電話とペアリングする際に必要となります。

ディスプレイ表示	状態	ディスプレイ表示	状態
(消灯)	電源スイッチがON 省電力モード(電源スイッチがOFF) 電源オフ	Dialing	発信ダイヤル中(電話番号)の相手から 着信
BT510	接続待ちモード	Active Call	通話中
Connected	スタンバイモード	MIC Mute	マイクミュート中(ボリュームバー)
Pairing	ペアリングモード		

12 トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったらときは、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないか確かめください。また、次の項目をご確認ください。

以下のような症状で使用できない場合の対処法
 ■携帯電話で検索(サーチ)しても【BT510】が表示されない
 ■ペアリングは完了したが接続できない
 ■ペアリング済みの携帯電話が再接続(自動再接続)できない
 ■ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない
 このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。
 ① **携帯電話の電源をオフにして、再度電源をオンにする。**
 ② **カーキットの電源をオフにして、再度電源をオンにする。**
 上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、それでもつながらない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから【BT510】を削除し、一度リセット後、再度ペアリングしてください。

電源がオンにならない
カーキットの充電電池が十分に充電されていない可能性があります。十分に充電してから、再度お試しください。
電源スイッチを確実にON側へスライドさせてください。

電源をオンにする
カーキットがどの携帯電話ともペアリングされていない状態(お買い求め直後や、リセット直後の状態)では、電源をオンすると、自動的にペアリングモードになります。

電源がオフにならない
電源スイッチを確実にオフ側へスライドさせてください。

メインスイッチ長押しでペアリングモードにならない
電源スイッチがオフになっているか、メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。ペアリングモードにならない場合は、電源スイッチを約1秒間長押しして【BT510】から操作してください。

ペアリングができない
カーキットのペアリングモード(ディスプレイ表示【Pairing】)が終わらないうちに、携帯電話側の周辺機器(サーチ)を行ってください。
カーキットの充電電池量が少ない状態では、ペアリングが成功しない場合があります。十分に充電してから、再度お試しください。
周辺の電波が強い場所やBluetooth機器の多い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度お試しください。

携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。適合表とペアリング手順をもう一度ご確認ください。
ペアリングは一度成功すれば、可能であれば他の携帯電話(適合機種)で一度ペアリングをお試しください。

接続する携帯電話のBluetoothバージョン、環境(他のBluetooth機器が多い場合など)によってはペアリング手順が省略されない場合もあります。

スマートペアリングにならない
接続する携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンしてください。

バスキーがわからない
本製品のバスキーは「0000(ゼロを4つ)」です。

通話、受信ができない
カーキット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンしてください。
携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。

通話中にノイズが聞こえる
接続する携帯電話のBluetoothバージョン、環境(他のBluetooth機器が多い場合など)によってはペアリング手順が省略されない場合もあります。

音が聞こえない
カーキットの電源がオフになっている可能性があります。

着信音が聞こえない
携帯電話とペアリングが完了していない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。

着信音が聞こえない
携帯電話を操作して発信ダイヤルをする、(自動切り替え設定されている機種を除いて)携帯電話での通話となります。カーキットで通話をする場合は、メインスイッチを約1秒間長押ししてカーキットに通話切り替えしてください。

通話中にノイズが聞こえる
通話音量を調節し、通話音量を上げすぎると、通話が携帯電話に切り替わり、カーキットから音声が入らなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話にて行ってください。

通話中にノイズが聞こえる
携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎているか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、周辺機器などが近い状態に確認してください。

カーキットから発信ダイヤルできない
カーキットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤル(一番最後に発信した番号)のリダイヤルのみとなります。指定の番号をダイヤルしたい場合は、携帯電話を操作して発信ダイヤルし、その後、(自動切り替え設定されている機種を除いて)カーキットに通話を切り替えてください。

カーキットからリダイヤルできない
HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、カーキットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。

使用中に電源が切れる
HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続している可能性があります。
省電力モードになっている場合は、一度メインスイッチを1回押しして省電力モードを解除してから、リダイヤル操作をしてください。

ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない
ペアリング成功後に電源を再投入すると、自動的に電源が切れる場合があります。電源が切れた場合は、再度電源を入れてください。

ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない
ペアリング成功後に電源を再投入すると、自動的に電源が切れる場合があります。電源が切れた場合は、再度電源を入れてください。

通話/スタンバイ時間が短くなった
内蔵充電電池は消耗品です。長期間の使用(充電と放電の繰り返し)により、通話時間/スタンバイ時間が少しずつ短くなります。十分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が長く短くなったとき、ご使用できなくなった場合は、充電電池の寿命です。充電電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。

DC充電器が
保証期間内の製品の不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替品の提供などはできませんのでご了承ください。

カーキット/DC充電器で充電できない
DC充電器がお車のシガー・ソケットに確実に差し込まれているか確認してください。

マルチポイント接続ができない
一部au及びノキア製携帯電話は、2台目として登録していません。

マルチポイント接続中着信お知らせの音声が聞こえない
マルチポイント接続している2台のうち、1台の携帯電話で通話中は、別の携帯電話に着信があったら「お電話です」という音声ではなく着信音が聞こえます。

…「音が聞こえない」着信音が聞こえない」の項目もご確認ください。

※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。
 ※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。
 ※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど)。
 ※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)

※「BT〇〇〇」には商品の品番(数字)が表示されます。
 ※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。
 ※下記及び裏面に記載のない機種につきましては、弊社ホームページにてご確認ください。

SEIWAホームページ (<http://www.seiwa-c.co.jp>) ▶▶▶ 製品適合表

※右のQRコードを携帯電話で読み込むと、適情報のページにアクセスできます。スマートフォンなどをご利用で、QRコードからページにアクセスできない場合は上記のアドレスを直接入力してアクセスしてください。
 ※Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の登録商標です。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



事業者	docomo / FOMA				docomo / FOMA		docomo / FOMA			docomo / FOMA	
メーカー	シャープ				富士通		パナソニック			ソニーエリクソン	
機種名	SH-02D ★ / 01D ★ / 13C ★ / 12C ★ / 03C ★	SH-10C / 06C / 01C / 07B	SH-05C	SH-10B LYNX ★	SH-03D	F-02D	P-05C / 03C / 06B	P-04B / 02B / 01B / 09A / 08A / 07A	P-01D ★ / 07C ★	Xperia PLAY(SO-01D) ★	Xperia ray(SO-03C) ★
手順1	[メニューボタン/アプリケーションアイコンを押す]	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	メインメニュー 選択	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[設定]を選択	[設定]を選択
2	[設定]または[本体設定]を選択	[便利ツール]を選択	[本体設定]をタップ	[設定]を選択	[便利ツール]を選択	[便利ツール]を選択	[便利ツール]を選択	[LifeKit]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択
3	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	リストをスクロールして[外部接続]をタップ	[通信]を選択	[Bluetooth]を選択してONにする	[Bluetooth]を選択してONにする	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択
4	[Bluetooth]を選択してONにする	[新規登録登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択
5	[Bluetooth設定]を選択	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規機器登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示
6	[Bluetooth詳細設定]を選択して[常にハンズフリー通話]ONを確認して[Bluetooth設定]に戻る	[本体をペアリングモードにする]	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規デバイス登録]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[機器探索中] "機器名称取得中"と表示	[機器探索中] "機器名称取得中"と表示
7	[Bluetooth設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
8	[本体をペアリングモードにする]	[BT〇〇〇]を選択	サーチリストが表示される	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
9	[新規デバイス登録(検索)]または[デバイスのスキャン]を選択	Bluetoothパスキーを入力してください	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
10	[BT〇〇〇]表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]を選択	"認証処理中"と表示	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
11	[BT〇〇〇]を選択	"機種登録完了しました"と表示	Bluetoothパスキーを入力してください	Bluetoothパスキーを入力してください	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	Bluetoothパスキーを入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してください	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してください	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してください	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してください
12	[パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力]	クリア(CLR)を押してBluetoothリストに戻る	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す
13	[OK]キーを押す	"機種登録完了しました"と表示	[機器リスト・接続・切断]を選択	"Bluetooth認証中"と表示	"Bluetooth認証中"と表示	"Bluetooth認証中"と表示	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択
14	"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	[BT〇〇〇]を選択	"機種登録完了しました"と表示	"Bluetooth認証完了"と表示	"Bluetooth認証完了"と表示	"Bluetooth認証完了"と表示	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択
15	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[ハンズフリーにチェックされていることを確認]	[十字キーの真中(接続)]を押す	通常接続機器に設定しますか?	"はい"を選択	"はい"を選択	[接続]を押し	[接続]を押し	[接続]を押し	[接続]を押し	[接続]を押し
16	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。	再度選択して接続させてください。									
17	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。	再度選択して接続させてください。									
18	再度選択して接続させてください。										
19											
20											

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		
メーカー	富士通		NEC		LG		カシオ		Research in Motion		
機種名	F-10C / 09C / 07C / 03C / 02C / 01C	F-05B ★	N-05C / 03C / 02C / 08B / 07B / 04B	N-02B / 01B / 09A / 08A / 07A / 06A	N-06C ★	L-01D ★ / L-04C ★	N-04C ★	L-07C ★	CA-01C	BlackBerry Curve 9300	BlackBerry Bold 9780
手順1	[メニューボタンを押す]	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す
2	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く
3	[便利ツール]または[LifeKit]を選択	[設定]を押す	[LifeKit]または[便利ツール]を選択	[設定]を押す	[LifeKit]または[便利ツール]を選択	[設定]を押す	[設定]を押す	[設定]を押す	[設定]を押す	[設定]を押す	[設定]を押す
4	[WiFi/Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す
5	[Bluetooth]を選択	[新しいデバイスの追加]をタップ	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択
6	[新規登録登録]を選択	画面右下の[追加]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択
7	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[本体をペアリングモードにする]	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示
8	[本体をペアリングモードにする]	Bluetoothデバイスを検索していますと表示	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]
9	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示
10	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
11	パスキー/パスコードを入力してください	画面右下の[次へ]をタップ	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される	パスコードの入力欄が表示される
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスコードの入力欄が表示される	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13	"機種登録完了しました"などと表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示
14	[ハンズフリーを押してBluetoothリストに戻る]	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ	画面右下の[次へ]をタップ
15	[機器リスト・接続・切断]を選択	Windows PhoneはBT〇〇〇と接続されていますと表示	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す	[確定]を押す
16	[ハンズフリーHPFのチェックを確認]	[BT〇〇〇]を選択	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示
17	[BT〇〇〇]を選択	画面左下の[完了]をタップ	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
18	[接続/十字キーの真中]を押す		[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択
19	"BT〇〇〇と接続しました"などと表示		[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す	[接続]キーを押す
20			"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示	"BT〇〇〇接続しました"と表示

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA		DisneyMobile		EMOBILE		EMOBILE		
メーカー	東芝		サムソン		シャープ		HTC		Inventec Appliance		
機種名	T-01D ★ / T-01C ★	T-01A	SC-01B	SC-02C ★ / 01C ★	SC-04D ★ / 03D ★ / 02B ★	DM008SH / 007SH / 005SH / 003SH	DM011SH ★ / 010SH ★ / 009SH ★	H31HT Aria ★	H31IA	H31HT Aria ★	H31IA
手順1	[メニューボタンを押す]	スタートを選択	メニューボタンを押す	メニューボタンを押す	ホーム画面表示	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く
2	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]を選択	[設定]を押して選択	[設定]を押して選択	メニューボタンを押す	[ツール]または[設定]を選択	メニューキーを押す	[設定]を選択	[外部接続]を選択	[設定]を選択	[外部接続]を選択
3	[ワイヤレス設定]または[無線とネットワーク]を選択	[接続]タブを押す	[無線とネットワーク]を押して選択	[無線とネットワーク]を押して選択	[設定]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択
4	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	登録済みデバイスを設定	[Bluetooth設定]を選択	登録済みデバイスを設定
5	※BluetoothがONになっていることを確認	[モード]タブを選択	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択
6	[本体をペアリングモードにする]	[BluetoothをONにする]にチェック	[端末のスキャン(デバイスを検索)]を選択	[端末のスキャン(デバイスを検索)]を選択	BluetoothをONにする	[デバイス登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択
7	[端末のスキャン]または[デバイスのスキャン]を選択	右上の[OK]を押す	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[本体をペアリングモードにする]	Bluetoothデバイスに登録待機にしてくださいと表示	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択
8	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]を選択	[BT〇〇〇]を選択して長押し	[BT〇〇〇]を選択して長押し	[デバイス検索]または[デバイスのスキャン]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[デバイス検索]または[デバイスのスキャン]を選択	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
9	[BT〇〇〇]を選択して長押し	[新しいデバイスの追加]をタップ	[ハンズフリー]を押す	[ハンズフリー]を押す	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
10	[ペアに設定して接続]を押す	[本体をペアリングモードにする]	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	(機種により)パスキー(PIN)を「0000」	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
11	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[BT〇〇〇]表示	ダイアログが開く	ダイアログが開く	(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
12	ダイアログが開く	[BT〇〇〇]を選択	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[接続]と表示	"登録用パスキー入力"と表示	"登録用パスキー入力"と表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
13	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	右下の[次へ]をタップ	"(パスコードの入力)と表示される場合あり]	"(パスコードの入力)と表示される場合あり]	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
14	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示		"ハンズフリー機能接続しました"	"ハンズフリー機能接続しました"	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
15	[Bluetoothヘッドセットが接続されました]と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示		完了しましたと表示	完了しましたと表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
16	[BT〇〇〇]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	Pocket PCが接続済みリストの中にBT〇〇〇が表示	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。		登録機器リストが再度表示される	登録機器リストが再度表示される	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
17	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	完了しましたと表示	[完了]を押す	[完了]を押す		[接続]を押す	[接続]を押す	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
18	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。					"Bluetooth/ハンズフリー機器に接続しました"と表示	"Bluetooth/ハンズフリー機器に接続しました"と表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
19						"携帯電話の音声に接続"と表示	"携帯電話の音声に接続"と表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
20								[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
 受付時間/AM10:00~PM6:00月曜日~金曜日(祝日休業)
 〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-2 1F
 株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地
<http://www.seiwa-c.co.jp>

※au,ソフトバンクはうらなをご覧ください。

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど)。※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)

※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)
 ※「BT○○○」には商品の品番(数字)が表示されます。
 ※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。

2011.12. うらな

事業者	au	au	au	au
メーカー	シャープ	HTC	モトローラ	日立
機種名	A01★ / IS13SH★ / IS12SH★ / IS11SH★	E30HT	ISW11HT★	Beskey / H001 / Mobile Hi-Vision CAM Wood
手順1	メニューキーを押す(または[Utilities]を開く)	[スタート]を選択	メニューボタンを押す	メニュー画面を開く
2	[設定]または[詳細設定]→[無線とネットワーク]を選択	[設定メニュー]を選択	[設定]を選択	[Bluetooth/赤外線]または[アクセサリ]を選択
3	[BluetoothをONにする]にチェック	([赤外線/Bluetooth] →) [Bluetooth]を選択	[システム]を選択	[Bluetooth]を選択
4	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]または[初期登録]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth設定]を選択
5	([Bluetooth詳細設定]) を選択	([ハンズフリー機器を登録]) を選択	BluetoothがONになっているか確認	[新規登録]または[初期登録]を選択
6	([常にハンズフリー]) をONにする	[新しいデバイスの追加]をタップ	BluetoothがONになっているか確認	[Bluetooth設定]を選択
7	([Bluetooth設定]) に戻る	[Bluetooth設定]→[新規デバイス検索]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択
8	[デバイスのスキャン]を選択	*初期登録します よろしいですか? または	[本体をペアリングモードにする]	(機種により [ハンズフリー機器] を選択)
9	[本体をペアリングモードにする]	[登録]を押す	[Bluetooth設定]→[新規デバイス検索]を選択	*登録する機器を登録待機状態にしてください
10	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示	または*初期登録します よろしいですか? と表示
11	[ペアに設定して接続する]を選択	[BT○○○]をタップ	[BT○○○]をタップ	[本体をペアリングモードにする]
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す	[BT○○○]表示	[OK]または[はい]を選択
13	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示
14	または"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]を選択
15	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]を選択
16	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]を選択

事業者	au	au	au	au
メーカー	カシオ	ソニーエリクソン	東芝	パナソニック
機種名	CA007 / CA006 / CA005 / G'z One Type-X	IS11CA G'zOne★ / IS11S Xperia acro★	IS12T★	T001 / biblio P001
手順1	メニュー画面を開く	[メニューキー]を押す	スタートボタンを押す	ホーム画面から[メインメニューキー]を押す
2	[Bluetooth/赤外線]または[ツール]を選択	[設定]を選択	スタート画面が表示される	[設定]を選択
3	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択	右上の矢印を押す	[無線とネットワーク]を選択
4	[初期登録]を選択	[BluetoothをONにして[Bluetooth設定]を選択]	[ツール]または[ircomm/Wi-Fi/Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択
5	[本体をペアリングモードにする]	[ハンズフリー機器を登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[初期登録]または[新規登録]を選択
6	[BT○○○]表示	*初期登録します よろしいですか? と表示	[BluetoothをON]	(登録する機器が登録待機状態にご確認くださいと表示)
7	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	([ハンズフリー機器を登録]) を選択	[登録する機器が登録待機状態にご確認くださいと表示]
8	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[はい]を選択	(初期登録します よろしいですか?)	[BT○○○]表示
9	"BT○○○に接続しました。"	[BT○○○]表示	自動的スキャンを開始される	[BT○○○]表示
10	HFPがご利用になれます"と表示	[BT○○○]を選択	リストに[BT○○○]が表示される	[BT○○○]を選択
11	"接続する機種のパスキーを入力してください"と表示	[BT○○○]を選択して長押し	([はい]または[OK]) を選択	[BT○○○]を選択
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択
13	"BT○○○認証処理中"と表示	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示	[BT○○○]を選択
14	"HFP BT○○○を登録しました"と表示	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示	[BT○○○]を選択

事業者	au	au	au	SoftBank	SoftBank
メーカー	PANTECH	京セラ	富士通	Apple	シャープ
機種名	IS11PT★ / IS06 SIRIUSα★	K009 / K007	FO01	iPhone4S★ / 4★ / 3GS★ / 3G★	101SH★ / 009SH(Y)★ / 007SH★ / 006SH★
手順1	メニューボタン[設定]→[システム]を選択	[メニュー画面]を開く	[メニュー画面]を開く	デスクトップ画面から[設定]を選択	[ホーム画面]→[MENU]キー[端末設定]を選択
2	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	[ツール]を選択	[一般]を選択	[無線とネットワーク]を選択
3	[BluetoothがONになっているか確認する]	[Bluetoothメニュー]が表示される	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっている事を確認
4	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]を選択	[新規登録]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]→[Bluetooth詳細設定]を選択
5	[新規デバイス検索(スキャン)]を選択	[機器選択リスト]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth]をONにする	[常にハンズフリー通話]がONになっているか確認
6	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	*登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	デバイスリストに"BT○○○登録されていません"と表示	[Bluetooth設定]→[新規デバイス登録]を選択
7	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択して長押し	[BT○○○]表示	[機器選択リスト]表示	接続可能なデバイスリスト表示	[本体をペアリングモードにする]
8	[ペアに設定して接続]を選択	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	(表示に1分弱かかる場合があります)	表示された[BT○○○]を選択(長押し)
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[登録]を押す	[BT○○○]を選択	デバイスリストに"BT○○○登録されていません"と表示	[ペアに設定して接続]をタップ
10	ダイアログが開く	*認証処理中 パスキー入力"と表示	[登録キー]を押す	リストの[BT○○○]をタップ	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	PINコード(パスキー)入力画面になる(一部機種省略)	ダイアログが開く
12	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	OKを押す	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	画面左上の[完了]をタップ	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	"BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	OKを押す	デバイスリストに	[BT○○○]を選択
14		"BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	"BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	"携帯電話機の音声に接続"と表示	[OK]を選択
15		OKを押す	OKを押す	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	"ハンズフリー機能に接続しました"と表示
16		OKを押す	OKを押す		※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。

事業者	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
メーカー	DELL	パナソニック	NEC	ZTE	HTC
機種名	001DL DELL Streak★	001P LUMIX Phone / 942P / 941P / 940P / 931P / 930P	003P★	001N / 940N / 931N / 930N	001HT★ / X06HT★ / X06HTII★
手順1	メニュー→[設定]→[無線とネットワーク]を選択	メニュー画面のツール選択から[Bluetooth]をプッシュ	ホーム画面表示	メニュー画面を開く	メニューボタンを押す
2	BluetoothがONになっているか確認する	[検索・登録デバイスリスト]を選択	メニューボタンを押す	[ツール]を選択	[設定]を選択
3	[Bluetooth設定]を選択	*"デバイスが検索されていません。検索しますか?"と表示	[設定]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっているか確認する
4	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[無線とネットワーク]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択
5	[新規デバイス検索]を選択	[YES]を選択	BluetoothがONになっていることを確認	[新規機器登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択
6	リストに[BT○○○]表示	[BT○○○]が表示されるので[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[本体をペアリングモードにする]
7	[BT○○○]を選択して長押し	デバイス検索完了しました"と表示	[本体をペアリングモードにする]	未登録機器です。登録しますか?と表示	[デバイス検索]を選択
8	[ペアに設定して接続]を選択	未登録デバイスです。登録しますか?と表示されるので [YES]を選択	[デバイスのスキャン]を選択	BT○○○を登録中"と表示	[デバイス探索]を選択
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	端末暗証番号入力…携帯電話の暗証番号を入力し、[確定]キーを押す	[BT○○○]が表示される	"Bluetooth/パスキーは?"と表示	Bluetoothデバイスリストに[BT○○○]表示
10	ダイアログが開く	Bluetoothパスキー入力…パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○ (ペアに接続して設定)]を選択
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力して[OK]を選択	"BT○○○ デバイス登録完了しました"と表示	機種によってパスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	BT○○○を登録中"と表示	(機種によって)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
12		[ハンズフリー]を選択	"Bluetoothヘッドセットが接続されました"と表示	BT○○○ 機器登録完了しました"と表示	[OK]を押す
13	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	"BT○○○と接続しました"と表示	*"携帯電話機の音声に接続"と表示	[登録機器リスト]が表示される	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示
14	※注[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	("別サービスにも接続しますか?"と表示されるので使用するプロファイルによって選択)	"携帯電話機の音声に接続"と表示	[ハンズフリー]を選択	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。
15			"BT○○○ 接続されました"と表示	BT○○○と接続しました"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示

※ドコモ、ディズニーモバイル、イーモバイルはおもて面をご覧ください。